

なんもなんも春

第11号

【真駒内・藻岩下地区版】

—「生活支援体制整備事業」地域での支え合いづくりへ—

■効果的な普及啓発方法や事業説明について検討しています。

始まって数年ほどの比較的新しい事業のため、「どうやったら皆さんに伝わるか」「必要性を知ってもらえるか」といった観点から、全市的なコーディネーターのグループ協議(中央、東、厚別、南区のコーディネーターで構成)においても、効果的な普及啓発・事業説明の検討を進めています。

＊「つながり」の再構築

前号で「近助」(近所づくり)という言葉をご紹介しましたが、今回は、事業の背景となる「つながり」の再構築についてご紹介します。

介護保険制度がスタートしたのが2000年。この間、制度・サービスは充実した一方、その運用過程において、地域における人と人とのつながりは、誰もが実感するぐらいに希薄化。住み慣れた地域で、最後まで安心して暮らせるように、この事業を通じ、高齢者や地域社会自らが育んでゆく「つながり(インフォーマルな資源)」の再構築に取り組んでいます。

■ 2000年(介護保険制度スタート)



■ 2022年(現在)



生活支援コーディネーターのイメージキャラクター

『さぽっちー』が登場!

認知度のアップを目指し、地域包括支援センターの「ほったー」、介護予防センターの「かよるん」に続き、今年度、『さぽっちー』が誕生しました。由来は、サポート+はち。もっと暮らしやすくなるように、みんなの想いを集めて運ぶミツバチで、触覚がSupport(サポート)の「S」の形をしています。

■白石区・UR 東札幌六条団地『水曜広場』を視察してきました!(他区とも連携し情報収集)

UR 東札幌六条団地の集会所で開催されている移動販売『水曜広場』。ボランティアグループ「しろいし生活応援ひだまり」による荷物運びも好評で、この日(1月26日)は、17人の来客があり、にぎわっていました。



1、2月の主な訪問先

- ・藻岩下藻寿会例会
- ・藻岩下第3町内会の単町訪問
- ・真駒内長生会に挨拶(例会前・総合福祉センター)
- ・藻岩下地区福まち1月例会
- ・白石区・UR 東札幌六条団地『水曜広場』視察
- ・ユニバーサルカフェ minna(真駒内上町)

3月には協議体や講座の開催も予定しており、

【発行・お問い合わせ先】



また次号でご紹介します!

札幌市南区社会福祉協議会 南区第3エリア(真駒内・藻岩下地区)担当 生活支援推進員 阿部めぐみ

〒005-8612 札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1 南区役所3階 TEL (011)582-2415 FAX (011)582-7370

